

どうぞよろしく、こんにちは

自閉症と重度の知的障害があります。会話は上手にできません。要求は言葉でできますが、聞き取りにくいかもしれません。大きな声を出し、ジャンプすることがあります。



| | | | |
|-----|-----------------|-----|----|
| 氏名 | ×× 昴 (すばる) | | |
| 呼び名 | すばちゃん | | |
| 年齢 | ×歳 | 血液型 | ×型 |
| 電話 | 000-000-0000 | | |
| 住所 | 000市 0000町 0000 | | |

こんなふうに関わってください

人との関わりを避けているように感じられるかもしれません。また、些細なことで癇癪を起こします。けれども、おっかなびっくりで、腫れ物に触るように接せられるのは一番悲しいです。

正面から優しくにこやかにはっきりと名前を呼んで「昴君は〇〇しますか？」と明らかに答えられる行動の確認の質問、クイズ形式の質問、ハイタッチなどで、関わってください。

ちなみに昴がほっとできるのはとなりのトトロのメイのお父さん、仙人みたいなイメージです。

こんな支援は望みません

ろうるさい人、叱る口調、怒った表情、力による抑制・強制は望みません。いわゆる体育会系のノリではいずれ昴はキレてしまいます。

支援が必要なこと

身の回りのことはほぼ自立していますが生活スキルの能力(買い物、TPO に応じた服を選ぶ、掃除、洗濯、調理など)はまだまだ多くの部分で支援が必要です。かといって過干渉になりすぎず、本人が学習していける範囲を残しての支援をお願いします。

困ってパニックになっている時には、持っている携帯電話で母親に電話をかけるように指示してください。そしてその後代わって電話に出てください。

身辺自立

トイレに大で入ると20分くらい出てこないことがあります。気にしないでください。長すぎて何かに影響が出る時には声をかけていただければあわてて出てきます。和式は使用することができません。鼻はかめません。耳鼻科検診苦手です。

仲良くなるには

ひとり言で動画(クイズ番組、キャラクターの名前など)の話題をしゃべりだしたら、その言葉を同じように繰り返すと「この人は自分の話をわかってくれる人だ」と目をつけてくる可能性があります。「〇〇(乗り物)乗りますか?」「〇〇(国内外の地名=東京、ディズニーランド、パナマなど)行きますか?」などの質問には反応するかもしれません。

一緒に楽しめること やってあげると喜んでくれること

「昴くん、VSLしようよ」と誘えば、じゃんけん、あっち向いてホイ、指相撲しりとり、超簡単なクイズ、すごろく、トランプ(ばばぬき、七並べ、神経衰弱)、トラひげ危機一髪のゲーム、相撲や競争、キャッチボール、バッティングなども一緒にします。

注意が必要なこと・その対応

人間関係ができてくると昴のほうから話しかけることがあります。ところが昴の発音が不明瞭で言い回しも独特、話題もタイミングも突飛なため聞き取れない方が多いのです。大抵の場合「どこへ行くのか」「何階か」「何人か」**場所か数字**を聞いています。人間関係を築くチャンスなので 答えてやってほしいです。

癇癪を起こして攻撃的になることがあります。その時は「怒ってないよ」と優しい言葉かけで対応してください。

気分転換のツール

携帯動画プレーヤーで動画を見る
携帯ゲーム機でゲームをする
ハンカチやタオルを持つ
絵本を眺める ビデオを見る
「天国」「深呼吸」「ああなるほど」「天使」というキーワードを言わせる

どう注意するのがいいのか 叱っていいのか

危険なこと、人に迷惑が及ぶことは一回 ビビルほど強く**真剣に**怒ってください。怒られた後や、やり直して切れた時に「ジャンプ」と言って飛び跳ねたり、壁を蹴ったりすることがあるかもしれません。

それに関しては怒らずに「**深呼吸しよう**」「**昴は天国だ**」と穏やかに言ってやってください。これを叱ると逆効果です。これは重要ポイントです!

指示はどうすると伝わりやすいか

言葉でもある程度理解しますが、言葉ですと部分的、都合のよいところだけしかわかっていないことが多いです。

確実に理解させたい時や特に大事なこと、わかりにくいことは書いて教え、いつでもそれを見て確認できるようにしておいてやると伝わります。

避けて欲しいこと・嫌がること

同じことを3回以上聞くこと、「いつ、どこ、どうして」などの問いもNGです。後からの追加や、やり直しはなるべくしないで済むようにしてください。怒った調子で言われることは嫌いです

やらない、嫌がる時の対応 どこまで無理強いさせていいのか

始める前に「〇〇をします」と確認して「〇回やったら終わり」「〇時までやったら終わり」など終わりを書いて示してから始めてください。抵抗があれば、始めに書いた回数や時間を確認させ、もしご褒美になる物(ビデオ、絵本、ゲーム、おやつなど)があれば「〇までやったらご褒美あるよ」とやらせます。抵抗が収まらなければ無理強いはいらない方がいいです。

5分位放っていると、気持ちを取り直して自分から始めることもあります。

パニックの原因・対応

自分の持ち物が見当たらない、無くなった、壊れた、忘れ物をした時に激しくパニックになります。見つかる、直るが一番ですが、それが無理な時は代替品を用意するしかありません。

外でそういうパニックになり代替品のない時は、とりあえず「家にある」もしくは「〇〇は天国に行った」と言って、そう紙に書いて渡してください。

やらせてほしくないこと やめさせてほしいこと

癇癪を起こさせないでほしいです。癇癪が起きないためには、大きな声で畳み掛ける、同じ質問や指示を3, 4回繰り返す、やり直しをさせる、体を持って指導することは要注意です。書いて教える方が伝わります。昴が攻撃したら離れて「昴は天国だね」と優しく言ってください。